

チャイまる通信

vol.18<令和3年8月発行>

子育て世代包括支援センター「チャイまる」は、妊娠期から子育て期の方が元気に 安心して生活できるようお手伝いする機関です。

今月のチャイまる通信は「防げる事故から子どもを守ろう」をテーマに子どもに起こりやすい事故や事故後の対応について事前に知っておくことで役立つ情報をお伝えします。

覚えておこう!よくある事故の原因とその対策

「寝ているから」 「ちょっとだけ」

が事故の原因に!!

【原因】乳幼児の場合、気管にものを詰まらせやすいので、小さいものでも十分注意が必要です。また、何でも口に入れようとするのが子どもです。

(例) 豆類、氷、ミニトマト、ブドウ **後、おもちゃ、ボタン電池、タバ**コ等

対策

【食品によるもの】

- ・硬い豆やナッツ類は5歳以下の子どもには 食べさせないで!小さく砕いた場合でも、 気管に入って肺炎を起こす危険性あり!
- ミニトマト、ブトウ等は丸ごと食べると 危険!4等分にしたり調理して柔らかく したりする。

(参考:2021年1月20日消費者庁公表資料より) 【それ以外】

まだ立てないから、まだ歩けないからと 油断しない

> 【原因】乳幼児は頭が重く、バランスを 崩しやすい。ちょっとした隙に溺れてしまう ことも・・・

10cm以上水がたまるとおぼれる 危険性が!

(例)風呂、プールや河川、 自宅での水遊び等

対策

- ・入浴後、浴槽に湯を残さない
- 乳幼児を風呂のフタの上に寝かせない

【原因】行動範囲が広がり大人が触れるも のに興味を示すようになるが危険予想が できない。

(例) ・炊飯器の蒸気・ポットや熱い飲み物

対策・熱いものは手の届くところに置かない

紅蕉

【原因】赤ちゃんが手足を動かして少しずつ動いたり、寝返りを打ったりと、その 場に留まっている確証はありません。

対策

ソファ等の 高い所に寝かせない



「車内熱中症」に焦点を当ててご紹介。

外気温35度の中、エンジン停止後15分で 人体に危険なレベルに達する。

(事例1)2019年沖縄 ガレージに駐車中の車に子どもが 乗り込んで熱中症に



対策

- 後部座席を確認する習慣を身につける
- ・後部座席の**助手席側にチャイルドシート** を置き、確認しやすくする

必ず見守り! 家の中は、子どもの目の高さで危険がないかチェックしましょう

子どもの命にかかわる事故のとっさのケア

乳児(1歳未満)



(ハイムリック法)

←背部叩打法



←背部叩打法

小児(1歳以上)



|腹部突き上げ法→ (ハイムリック法)



【注意】 乳児にしてはいけません!

<mark>119 救急車の呼び方ガイド</mark>

- <mark>①</mark>119番に連絡「**救急です**」
- ②現場の住所(目印になるもの)
- ③子どもの症状

いつ 「(例)たったいま」 誰が 「1歳3か月の女の子」

「リビングで」 どこで

どうした 「大人用薬を飲んだ」

様子は 「意識はある」

- 4)子どもの年齢
- ⑤あなたの名前と連絡先
- ※救急車を呼んだら用意するもの 健康保険証、母子健康手帳、 お金、着替え

(※)1分間に100~120回の

速さで強く、速く、絶え間なく

圧迫し続ける。



心臓マッサージ

▶乳児(1歳未満)

左右の乳頭を結んだ線の少し足 側を、**指2本**で胸の厚さが1/3くら い沈む強さで押す。

(X)

▶小児(1歳以上)

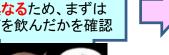
胸の真ん中を手のひらの付け根 の部分で胸の厚さが1/3くらい沈 む強さで押す。

(X)

【イラスト引用文献】「子どもを事故から守る!!事故防止ハンドブック(2021年6月)(消費者庁) URL: www.caa.go.jp/policies/policy/consumer.../project 002/

誤飲

飲んだ物で対処法が 異なるため、まずは 何を飲んだかを確認





対処法に困ったら…

病院や119、中毒110番に問い合わせて確認を。

(公財)日本中毒情報センター ※ただし通話料は相談者負担

- ●大阪中毒110番 TEL:072-727-2499
- (365日24時間対応) ●つくば中毒110番 TEL:029-852-9999
- (365日9~21時対応)
- ●たばこ専用電話 TEL:072-726-9922

(365日24時間対応 テープによる情報提供)



子育て世代包括支援センターチャイまる

【お問合せ先】 〒899-2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地

専用ダイヤルTEL:099-273-2177

【開設日時】 月曜~金曜日(祝日・年末年始は除く)8時30分~17時

【所属】 日置市福祉課子育て支援係・健康保険課健やか母子係



「目を離すな」といっても 常に目を見張ることは 無理があります。 そこで、ちょっと目を 離しても安全なように、 前もって安全対策を しっかりしておきましょう